

株式会社 桑山
第48期
事業報告書
H28.4.1~H29.3.31



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第48期（平成28年4月1日より平成29年3月31日まで）における事業概況を取りまとめましたのでご報告申し上げます。

事業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績や雇用、所得環境の改善が見られ、緩やかな回復基調となりましたが、個人消費は弱含みの推移が続いております。また海外では中国をはじめとする新興国経済の成長の鈍化や、英国のEU離脱問題、米国の政権交代による経済・貿易の不確実性などから不透明感が強まっており、予断を許さない状況です。

当業界に関わりの強い個人消費は、持ち直しの動きがあるものの、先行き不安感から消費者マインドの改善には至らず、市場環境はやや厳しい状況が続いております。

こうした中、当社グループにおきましては、「クオリティ・ファースト」を掲げ、製品品質のみならず企画提案力や営業対応力をも企業活動の品質と捉え、その改善・強化を進めております。さらに当期におきましては、タイ製造拠点の増床による製造能力の増強が奏功し、国内事業での収益を着実に伸ばし、ジュエリー製造国内トップシェアの地位を磐石としました。

海外市場では、中国での経済成長減速に影響された同地域での宝飾市場の販売減少や、国際的なダイヤモンド市場の低迷によりやや苦戦を強いられ、中国へのダイヤモンド素材の売上高が減少しましたが、収益への影響は少なく、当期より稼動した中国第2工場となる広州工場を加えた製造力増強を背景に、より収益性の高いブライダル市場や高級ファッションジュエリー市場への深耕が進み、営業利益の増加に繋がりました。

さらに、前期では貴金属地金相場の下落により、地金製品の販売差損や在庫の期末評価損が発生しましたが、当期ではヘッジ対策も強化されて差損の発生も無く、為替差益の発生により、経常利益では大幅な増益となりました。

また、関連会社Daems Giovanni BVBAの財務内容悪化に伴い、同社への出資金全額を減損として特別損失計上したため、特別損益は245百万円の損失となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は373億93百万円（前年同期比2.9%減）となりましたが、営



業利益は12億81百万円（前年同期比21.5%増）となり、経常利益は15億77百万円（前年同期比91.1%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は5億85百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

🌀 企業集団が対処すべき課題

当社グループを取り巻く今後の事業環境は、景気回復が期待される一方、個人消費の回復の遅れや海外景気の下振れリスクもあり、予断を許さない状況が続くと認識しております。

また宝飾品市場においても、個人消費はやや弱含みで推移すると見られ、市場競争激化による利益率低下が生じる懸念があります。一方素材面では、ダイヤモンドの国際相場の変動による影響やトレーサビリティ明確化に対応するコスト増などにも留意する必要があります。

当社グループでは、こうした状況のもとで中期的な安定成長を確保するために、引き続き製造能力の増強と製造技術の高度化による製品競争力の強化に取り組み、併せて営業方針として「クオリティ・ファースト」を掲げ、企画力や営業力の強化にも努め、製品品質の信頼度に加えて総合的な企業活動の品質を高めて、ジュエリー製造国内トップシェアの地位を盤石とする所存です。

また、海外製造拠点での貴金属地金の相場変動や為替変動の影響への抜本的対策として、タイ製造拠点との取引を委託加工取引に転換するシステムが当期より稼動しヘッジ体制が大幅に改善いたします。また、在庫の効率化にも引き続き取り組み、与信管理も徹底してまいります。

さらに、グループ事業拡大に対応して、国内外に展開するグループ会社間での緊密な連携で、グローバルな視点から経営資源の活用を図り、事業の発展に努めてまいります。

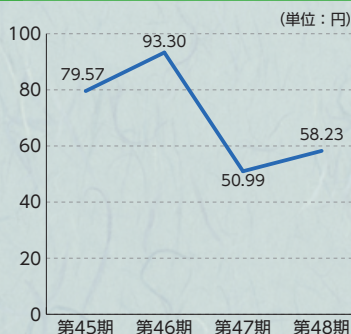
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



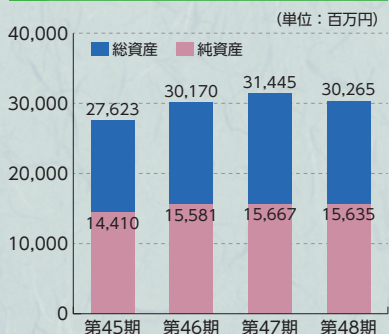
代表取締役社長 桑山貴洋

平成29年6月

1株当たり当期純利益



総資産・純資産



1株当たり純資産



連結計算書類

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 平成29年3月31日現在	前連結会計年度 平成28年3月31日現在
資産の部		
流動資産	19,401	19,584
固定資産	10,863	11,861
有形固定資産	7,341	7,517
無形固定資産	708	732
投資その他の資産	2,813	3,611
資産合計	30,265	31,445
負債の部		
流動負債	7,104	10,417
固定負債	7,525	5,361
負債合計	14,630	15,778
純資産の部		
株主資本	14,997	14,593
資本金	3,013	3,013
資本剰余金	2,944	2,944
利益剰余金	9,196	8,791
自己株式	△156	△156
その他の包括利益累計額	637	1,073
その他有価証券評価差額金	385	656
為替換算調整勘定	252	417
純資産合計	15,635	15,667
負債・純資産合計	30,265	31,445

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
売上高	37,393	38,493
売上原価	27,457	28,617
売上総利益	9,936	9,875
販売費及び一般管理費	8,654	8,820
営業利益	1,281	1,054
営業外収益	446	159
営業外費用	151	389
経常利益	1,577	825
特別利益	486	33
特別損失	731	14
税金等調整前当期純利益	1,331	844
法人税、住民税及び事業税	757	309
法人税等調整額	△11	22
当期純利益	585	512
親会社株主に帰属する当期純利益	585	512

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,718	△548
投資活動によるキャッシュ・フロー	△456	△1,028
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,837	1,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42	△72
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	382	△44
現金及び現金同等物の期首残高	2,559	2,604
現金及び現金同等物の期末残高	2,942	2,559

計算書類

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 平成29年3月31日現在	前 期 平成28年3月31日現在
資 産 の 部		
流 動 資 産	12,218	13,419
固 定 資 産	12,695	13,389
有 形 固 定 資 産	6,275	6,372
無 形 固 定 資 産	632	651
投 資 そ の 他 の 資 産	5,787	6,365
資 産 合 計	24,913	26,809
負 債 の 部		
流 動 負 債	5,017	8,844
固 定 負 債	7,070	4,766
負 債 合 計	12,088	13,611
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	12,516	12,627
資 本 金	3,013	3,013
資 本 剰 余 金	2,944	2,944
利 益 剰 余 金	6,715	6,826
自 己 株 式	△156	△156
評 価 ・ 換 算 差 額 等	308	570
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	308	570
純 資 産 合 計	12,825	13,198
負 債 ・ 純 資 産 合 計	24,913	26,809

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	前 期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
売 上 高	25,596	31,381
売 上 原 価	22,421	28,251
売 上 総 利 益	3,174	3,130
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,595	2,497
営 業 利 益	579	633
営 業 外 収 益	305	161
営 業 外 費 用	126	251
経 常 利 益	758	542
特 別 利 益	473	0
特 別 損 失	730	14
税 引 前 当 期 純 利 益	502	529
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	437	178
法 人 税 等 調 整 額	△5	30
当 期 純 利 益	69	320

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●Champion of the Champions受賞

2017年3月、世界最大規模の宝飾展「香港国際ジュエリーショー」で開催された「国際ジュエリーデザイン エクセレント アワード 2017」で、株式会社桑山の作品「Rhythm (リズム)」が、最高賞の「Champion of the Champions」を受賞しました。同賞は、公的なジュエリーコンテストで受賞実績がある作品だけに参加資格が与えられるもので、本年は世界から165作品がエントリーしました。このニュースは国内外のメディアに取り上げられ、当社のデザイン力、技術力をアピールすることができました。



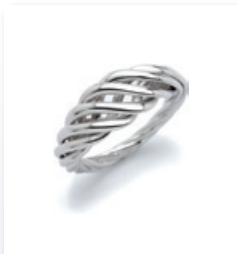
[Champion of the Champions] トロフィー



受賞作品 「Rhythm」

●3D技術の導入を推進

3D技術を駆使した新製品を国内外の展示会で発表しました。



「面」や「線」を規則的に配列することで、複雑な空間とボリュームをもたせ、見る角度によってデザインが変わるジュエリー

●最新鋭のダイヤモンド全自動判別機を導入

合成ダイヤモンドの製造技術の急速な進歩に伴い、市場への流出リスクが問題視されている状況を鑑みて、当社はベルギー HRD Antwerp社製の最新鋭のダイヤモンド全自動判別機「M-SCREEN」を導入しました。従来判別が困難だった小粒のサイズにも対応し、さらに高精度に合成ダイヤモンドの混入を排除することが可能になりました。当社は、これからも高い安心と共に高品質の天然ダイヤモンドを提供してまいります。



会社概要・株式情報

会社概要 (平成29年3月31日現在)

社名 株式会社桑山
 資本金 30億1,352万円
 設立年月日 昭和45年4月14日
 従業員数 連結1,392名 単体351名
 本社所在地 〒110-0015
 東京都台東区東上野2-23-21

拠点一覧



子会社

株式会社エヌジェー
 株式会社プリリアンスインターナショナルジャパン
 株式会社クレール
 株式会社HAKKOインターナショナル
 株式会社 K.C.D
 有限会社アトリエジーエスピー
 CHRISTY GEM CO.,LTD.
 無錫金藤首飾有限公司
 広州桑山珠宝有限公司
 KUWAYAMA EUROPE N.V.
 KUWAYAMA HONGKONG CO.,LTD.

株式の状況 (平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数 22,929,100株
 発行済株式の総数 10,056,708株
 (自己株式 274,838株を除く)
 株主数 1,298名

大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
有限会社山洋	3,353	33.3
桑山征洋	1,296	12.9
株式会社ツツミ	617	6.1
桑山貴洋	466	4.6
桑山みき子	429	4.3
相原信雄	375	3.7
株式会社三菱東京UFJ銀行	352	3.5
株式会社北陸銀行	275	2.7
株式会社桑山従業員持株会	241	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	221	2.2

(注) 持株比率は自己株式274千株を控除して計算しております。

役員一覧 (平成29年6月23日現在)

代表取締役会長	桑山征洋	執行役員	立道穂高
取締役副会長	相原信雄	執行役員	青柳雄三
代表取締役社長	桑山貴洋	執行役員	齋藤 亮
取締役	佐伯 仁	執行役員	佐藤 満
取締役	原崎則子	執行役員	松浦 茂
取締役*1	上平光一	執行役員	堀 功
		執行役員	江藤寿晃
常勤監査役	甘粕正明		
監査役*2	窪田久信		
監査役*2	松田良行		

(注) ※1 社外取締役であります。

※2 社外監査役であります。

株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会** 毎年6月中
- 期末配当金** 毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録されている株主にお支払いいたします。
- 中間配当金** 取締役会の決議により9月30日現在の株主名簿に記載または記録されている株主にお支払いいたします。
- 公告方法** 電子公告により、当社ホームページ (<http://www.kuwayama.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることが出来ないときは、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同連絡先** 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (通話料無料)

●ホームページのご案内●



<http://www.kuwayama.co.jp/>